



むごい教育とは

校長 濱田 津世志

今年の大河ドラマは、徳川家康が主人公です。主人公がウサギの彫り物を持って遊ぶ姿に癒やしを感じる私です。第1話で姿を消す今川義元のもと、楽しそうな人質生活を送る家康が描かれていました。そんな2人に関する逸話があります。

今川義元が徳川家康を人質に取った時、家来に「家康にはむごい教育をせよ。」と命じます。家来たちは『むごい教育』だから、厳しく鍛えあげろということだろう。」と解釈して、早朝から家康を武芸に励ませるなど厳しくしたのです。後日、義元が家来にきちんとむごい教育をしているか尋ねたところ、家来は得意気に、「早朝に起こし、駆け足で行動させ、粗食を与え、休憩もほとんどとらず、昼は武術、夜は学問と非常に厳しくしております。」と答えました。これを聞いた義元は怒り、「それはむごい教育ではない。家康には贅沢な食事を与え、朝から晩まで美味しいものを好きなだけ食べさせよ。寝たいと言ったらいつでもいくらでも寝かせてやり、休みたいと言ったら休ませよ。夏は暑くないように涼しくしてやり、冬は寒くないように暖かくしてやり。武術や学問が嫌だというなら、無理にやらせるな。本人の望む通りに、何でも与えてやり、好きなことを好きなだけさせて、どんなわがままでも聞いてやれ。」と命令します。家来は驚いて「それでは楽で、甘い教育ではありませんか。」と尋ねると、義元は「そうすれば大概の人間は駄目になる。」と答えます。将来、家康が自分に敵対できないよう、必要以上に甘やかす、家康を「ダメ」にしようとしたのです。

子どもに辛さや苦しさを乗り越える厳しさを経験させず、甘やかすだけでは「むごい教育」になってしまいます。昔も今も、子どもに寄り添い、時には厳しく、時には優しく導いていくことが、私たち大人に求められていることを思い出す日曜の夜でした。

春の祭典 2年1組出場 1月22日(日)

昨年7月に行われた合唱コンクールで金賞を受賞した2年1組が学校代表として1月22日(日)宝山ホールで行われた春の祭典へ出場しました。19日(金)には、本番前最後の練習を体育館で行い、鑑賞していた3年生からエールを送りました。サプライズ的なエールで、後輩達を勇気づける素敵な時間になりました。



入学者説明会 1月24(火)

財部地区の4小学校の6年生40名が、雪が舞う寒い日でしたが元気に集合し、来年の4月から始まる中学校生活についての説明を聞きました。期待と不安が入り混じる心境のようでしたが、真剣に担当職員の話聞いていました。4月の入学を楽しみに待っています。



鹿児島学習定着度調査 質問紙結果より

昨年12月に、鹿児島学習定着度調査の生徒質問紙が、1・2年生を対象に行われました。学校や家での勉強のこと、自分自身に関することなど様々な質問があるのですが、その中の2つの質問結果についてお知らせします。学校の授業については、教師による講義形式の授業よりも、学習課題について自分たちで考えたり、話し合ったりする授業にやりがいを感じている生徒が90%近くいます。この結果を受けて、教員も授業改善を進めているところです。

家庭学習については、予習や復習、宿題やテスト期間の勉強など、計画的に進められている生徒は60%にとどまっている様子です。授業で自主的に学習に向かうことにやりがいを感じているのなら、自分自身の学習計画も自分の目標に向けて立てられると思います。是非、挑戦してみてください。どのように計画を立てているのか分からない人は、友達や先生に相談してみましよう。

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。



■している
■どちらかといえばしている
■あまりしていない
■あまりしていない

「自分たちで調べて、課題を解決する授業」で学ぶ、どのように感じますか。



■とてもやりがいを感じる
■やりがいを感じる
■あまりやりがいを感じない
■やりがいを感じない

二学期学校評価について (アンケートの詳細は裏面にあります)

学校評価のアンケート提出ありがとうございました。今回の保護者におけるアンケート提出率は50.0%でした。

【生徒の意見】

- 授業態度が悪い人をどうにかしてほしいです。⇒授業内の静と動のけじめを徹底していきます。
- 女子トイレに生理用ナプキンを置いてほしい。⇒市商工会より生理用ナプキンの寄付を頂いています。女子トイレに設置済みです。
- 1年生でいじめのようなものがある、悩んでいる。相談するが良くならないらしい。⇒1年生全体でアンケートを実施し、困っている生徒から話を聞く等対応していますが、まだ困っている人は相談しやすい先生や家族、友達に相談してください。
- 校則をゆるくしてほしい。お団子はいいと思う。⇒お団子については、校則検討委員会で検討しました。2月より試行予定です。
- 数人が起こした行動で、全体でカイロが使えなくなるのは嫌。⇒カイロを投げた生徒に話をしました。現状は全員使える状態です。
- 話合い活動が積極的に行えない時がある。⇒各班の活動が活発化するように支援しますが、困った時は相談してください。

【学校運営協議会の意見】

- 生徒が笑顔で登校し、満足して笑顔で下校できる学校を目指して支援していきたいと思えます。生徒の心に届くあいさつ、光っていました。
- 食育とともに残食問題に取り組んでいただけ、身体を鍛え、健康な体をつくってほしい。
- 具体的な資料を提示していただけるので学校運営について理解が深まります。ありがとうございます。

< 評価について > 各評価に対して点数化して平均を出しています。 (曾於市立財部中学校 2 学期実施)

5: とてもあてはまる 4: あてはまる 2: あまりあてはまらない 1: あてはまらない

生徒評価項目		5	4	2	1	平均	1 学期
1	学習への関心・意欲・態度は良好で、学力向上に向けた努力をしている。	46	91	19	4	3.9	3.9
2	毎日の課題や予習・復習等の家庭学習にしっかり取り組んでいる。	48	84	31	5	3.9	3.8
3	授業において、まとめの時間（授業の振り返り、10分程度書いてまとめたり、授業に関する小テストや問題を解くなど）が確保されている。	58	83	25	2	4.1	4.0
4	授業内容を理解している。	43	110	14	1	4.0	4.1
5	常日頃、礼儀正しいあいさつや正しい言葉遣いに努めている。	91	62	11	3	4.3	4.4
6	社会や学校のルールを守って生活している。（交通ルール、身なりや頭髪などの学校のきまり（服装容儀規定等）を含む）	117	48	3	0	4.7	4.7
7	自分のスマートフォンを持っている。	116			51	4.0	3.8
8	自分が使用するインターネット端末にフィルタリングを設定している。	75	39	19	27	3.8	3.8
9	親に自分のインターネット状況（誰とどんなやりとりがあるなど）を知らせている。	63	47	35	21	3.4	3.6
10	インターネット端末に関するトラブルや危険性をよく理解している。	126	38	1	1	4.6	4.7
11	テレビ・ゲーム機器・スマホ・携帯電話等のメディアの使用については、家庭で決めた約束ごとを守っている。	73	65	18	10	4.1	4.1
12	自分はやれらばできると思う。	75	66	20	7	4.0	4.1
13	集団の一員として、学校行事や生徒会活動、清掃作業、部活動等に積極的に取り組んでいる。	88	62	16	2	4.2	4.3
14	中学生としての自覚をもち、家庭や地域での役割をしっかりと果たしている。（家庭での手伝い、地域行事等）	54	86	27	1	4.0	4.0
15	誰に対しても思いやりをもち、望ましい人間関係づくりに努めている。	84	74	8	2	4.3	4.4
16	本や新聞をよく読んでいる。	36	46	69	17	2.8	3.1
17	道徳の授業では、道徳的価値について学び、自分の生き方についての考えを深めることができている。	73	72	20	3	4.2	4.2
18	親が他人の悪口を言うことを聞いたことはない。	69	54	23	21	3.6	3.8
19	親と学校や日常のことについて話をしている。	91	53	13	10	4.0	4.2
20	親子で将来のことや中学卒業後の進路について話す機会をもっている。	64	65	31	7	3.9	3.9
21	毎日、規則正しい生活（食事・起床・就寝・入浴等）を送っている。	75	71	19	2	4.3	4.2
22	悩み事や相談ごとトラブル等があったら、先生は親身に対応してくれる。	62	83	14	7	4.0	4.1
23	生徒が悪いことやまちがったことをしたら、先生も注意したり厳しく叱ったり温かく諭（さと）してくれたり熱心に指導してくれる。	71	86	9	1	4.4	4.3
24	財部中学校は、安心して子どもが楽しく生活できる学校だと言える。（いじめ・問題行動への対応を含む）	79	79	8	2	4.3	4.3
25	学校からの配布物を必ず保護者に渡し、締め切りに間に合うよう提出している。	73	72	16	5	4.1	4.2
26	学校のホームページを閲覧している。	13	25	37	58	2.1	2.3
27	部活動において週2日以上以上の休みをとっている。（大会等以外1日は土日のいずれか休む）	55	24	9	19	3.5	3.7

保護者評価項目		5	4	2	1	平均	1 学期
1	学習への関心・意欲・態度は良好で、学力向上に向けた努力をしている。	11	58	19	2	3.5	3.6
2	毎日の課題や予習・復習等の家庭学習にしっかり取り組んでいる。	14	53	20	3	3.5	3.5
3	子どもは、授業内容を理解できている。	3	59	19	0	3.3	3.2
4	子どもは、常日頃、礼儀正しいあいさつや正しい言葉遣いができている。	14	57	15	4	3.9	3.6
5	子どもは、社会や学校のルールを守って生活している。（交通ルール、身なりや頭髪などの学校のきまり（服装容儀規定等）を含む）	29	59	3	0	4.3	4.2
6	子どもは自分のスマートフォンを持っている。	56			36	3.5	3.4
7	子どもが使うインターネット端末にフィルタリングを設定している。	29	36	12	9	3.7	3.7
8	子どものインターネット状況（誰とどんなやりとりがあるなど）を知っている。	11	58	19	2	3.5	3.6
9	子どもにインターネット端末に関するトラブルや危険性を伝えている。	34	56	2	0	4.2	4.3
10	テレビ・ゲーム機器・スマホ・携帯電話等のメディアの使用については、家庭で決めた約束ごとを守らせている。	21	47	21	3	3.6	3.7
11	子どもはやれらばできると思う。	31	59	2	0	4.2	4.3
12	子どもは、集団の一員として、学校行事や生徒会活動、部活動等に積極的に取り組んでいる。	29	56	5	0	4.1	4.1
13	子どもは、家庭や地域での役割をしっかりと果たしている。（家庭での手伝い、地域行事等）	11	62	14	4	3.6	3.6
14	子どもは、誰に対しても思いやりをもち、望ましい人間関係づくりに努めている。	16	68	4	2	4.0	3.9
15	子どもの前で他人の悪口を言うことはない。	9	58	20	2	3.4	3.5
16	子どもは、本・新聞など活字に親しんでいる。	14	27	39	10	2.8	2.9
17	親子で学校や日常のことについて話をしている。	21	60	9	1	4.0	4.0
18	親子で将来のことや中学卒業後の進路について話す機会をもっている。	18	60	12	2	3.9	3.9
19	毎日、規則正しい生活（食事・起床・就寝・入浴等）を送らせている。	18	59	12	2	3.8	3.8
20	悩み事や相談ごとトラブル等があったら、先生が親身に対応してくれる。	16	67	5	2	3.8	3.9
21	財部中学校は、安心して子どもが楽しく生活できる学校だと言える。（いじめ・問題行動への対応を含む）	15	61	3	1	3.8	3.5
22	財部中学校は、PTA や地域との連携がとれている。	7	58	5	0	3.7	3.0
23	財部中学校は、学校便りや学級通信等により、学校の様子がわかりやすい。	16	61	3	1	3.6	3.6
24	学校からの配布物を必ず見て、保護者として締め切りに間に合うよう提出している。	14	66	9	2	3.9	3.8
25	学校のホームページを閲覧している。	8	23	38	21	2.5	2.5
26	部活動において週2日以上以上の休みをとっている。（大会等以外1日は土日のいずれか休む）	25	31	5	4	3.8	4.0

【分 析】

- 授業は分かると答えている生徒が 86% です。授業も 1 学期と比べて主体的に参加する生徒が増えてきています。（職員アンケート結果より）しかし、期末テストの平均通過率は 60% です。ワークや宿題の演習問題を解き、間違った場合は、答えを写すだけの訂正ではなく、自分の力で出来るまで解き直すことが大切です。
- 2 学期は学校行事（体育大会や文化祭）や PTA 行事（愛校作業や授業参観等）に多くの保護者が参加され、1 学期と比べて保護者質問 22 の値が大幅に（0.7 ポイント）上昇しました。今後とも連携を密に教育活動を展開していきます。